

『お詫びと訂正』

個人情報保護実務検定3級 公式問題集

■本書、37ページ、問題番号44の解答・解説に誤りがありました。正しくは以下の通りです。お詫び申し上げます。

【2017年3月21日現在】

解答 イ

Bの解説

誤り。OECD8原則のうち、データ収集の実施方針等を公開し、データの存在、利用目的、管理者等を明示するべきとする「公開の原則」は、個人情報保護法上の保有個人データに関する事項の公表等（改正前24条、改正後27条）などに反映されているが、個人情報保護法上のデータ内容の正確性の確保（19条）に反映されているとはいえない。従って、本記述は誤っている。

以上により、問題文Aは正しいが、Bは誤っている。